

[054]言語科学表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2230722>

出版情報：言語科学. 54, 2019-03-12. Faculty of Languages and Cultures, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

彙 報

役員選挙の結果

2018年度役員選挙の結果は次のとおり

代 表	井 上 奈良彦
庶 務	蔦 原 亮
編集会計	Kasjan, Andreas
	松 村 瑞 子

会員異動

退会	2018年3月	小谷 耕二
		恒川 元行
		Zheilhofer, Luisa
	2018年6月	李 麗君

例 会

- 第169回 2018年6月7日 蔦原 亮
「『動詞の難しさ』測定を試み」
- 第170回 2018年7月5日 Kasjan, Andreas
「『ドイツ・インターンシップ研修』の準備段階における語学教育：1年間で0からCEFRのA2水準へ」
- 第171回 2018年8月2日 薛 華民（中国南京理工大学）
「日本語クラスにおける上位者と下位者の勉強感の比較：個人別態度構造分析（PAC分析）による事例研究」
- 第172回 2018年9月6日 劉 羸
「日本語話者による中国語機能語の習得に関する研究」
- 第173回 2018年10月11日 大津 隆広
「関連性理論における談話標識」
- 第174回 2018年11月8日 秋吉 收
「魯迅『阿Q正伝』の戦後台湾における“日本語”翻訳をめぐる」
- 第175回 2018年12月20日 田村 美香（工学研究院）
「EMIの重要性とCLILの有効性：クイーンズランド大学での教員研修の報告」
- 第176回 2019年1月17日 Haswell, Christopher
“International Students as teaching assistants: Internationalization in our classrooms”
- 第177回 2019年2月14日 井上 奈良彦
「アカデミック・ディベートとアカデミック・ライティングにおける資料利用の諸問題」
- 第178回 2019年3月7日 田中 俊也
“English *uncouth* ‘rude, socially unacceptable’”